

3 資金収支状況

平成16年度における出納長所属各会計の収支実績及び資金運用の状況は、表7のとおり、収入総額10兆7,811億余円に対し、支出総額は10兆6,295億余円で、差引き、1,516億余円（一般会計368億余円、特別会計1,148億余円）の収入超過となっている。

資金収支状況について見ると、

4月と5月は、都税収入が少ない一方、中小企業制度融資等の貸付け及び各種義務的経費の支出が集中し、収支は赤字となり、前年度の一般会計等及び基金等の内部資金からの繰替運用により補てんしている。6月に入り3月決算法人の法人二税の収入があり、累計収支は黒字に転じた。

7月は、固定資産税・都市計画税の第1期分収入及び国から地方消費税の納付があり、資金が増加した。8月は、大きな都税収入がないなか、利子割交付金、自動車取得税交付金など税連動経費を区市町村に交付したことから、単月では大幅な支出超過となった。9月は、12月決算法人の中間申告による法人二税の収入があったものの、共済費追加費用などの大口支出などがあり、単月では支出超過になっている。

10月は、固定資産税・都市計画税の第2期分の収入があり資金が増加したが、11月には工事代金を始め、各種の支出が次第に増加したことにより単月では支出超過となっている。12月は、私学助成金及び期末手当等により支出は増加したが、法人二税の収入があり、収支は単月で黒字となっている。

1月は、各種委託料、補助金などの支出があったが、固定資産税・都市計画税の第3期の収入があり単月では黒字となっている。2月は税収が少なく、単月では支出超過となっている。3月は、年度末を控えて支出は大幅に増加したが、法人二税、固定資産税・都市計画税第4期分、国庫支出金、各種貸付金の返還等の収入があり、単月で黒字となっている。

以上のとおり、単月においては収入・支出超過が見られ、4月と5月は累計収支が赤字となったものの、6月以降の累計収支については黒字となっている。

歳計現金の利子収入について見ると、前年度に比較して平均預託残高の増加と運用利率の変動による運用利回りの上昇により、表8のとおり、前年度の2,026万余円から1億180万余円（一般会計1億107万余円、特別会計73万余円）と大幅に上回っている。

また、資金不足に対して行った基金等からの一時繰替借に要した利子は、226万余円で前年度の129万余円と比べると97万余円の増となっているが、金融機関からの一時借入はなかった。

平成16年度出納長所属各会計

(表7)

区 分	平成16年 4 月	5	6	7	8	9	10
収 入	463,496	683,028	1,377,529	952,176	471,233	790,574	713,083
一 般 会 計	123,349	225,191	1,162,968	535,413	189,501	486,590	376,666
特 別 会 計	340,147	457,838	214,561	416,763	281,732	303,984	336,417
支 出	759,243	692,744	650,828	483,536	884,927	932,377	491,583
一 般 会 計	467,336	339,265	454,118	284,871	354,089	481,299	290,581
特 別 会 計	291,907	353,479	196,710	198,666	530,838	451,078	201,002
収 支 差 引	△295,747	△ 9,716	726,701	468,640	△413,694	△141,802	221,500
累 計 収 支 差 引 (A)	△295,747	△305,463	421,238	889,878	476,184	334,381	555,881
一 時 借 入 金 残 高 (B)	0	0	0	0	0	0	0
一 時 繰 替 借 残 高 (C)	60,500	267,900	0	0	0	0	0
一 時 繰 替 貸 残 高 (D)	0	0	0	0	0	0	0
翌 年 度 繰 越 額 (E)	0	0	0	0	0	0	0
当 年 度 資 金 残 高 (F=A+B+C-D-E)	△ 235,247	△ 37,563	421,238	889,878	476,184	334,381	555,881
前 年 度 ・ 翌 年 度 資 金 残 高 (G)	277,921	48,482	0	0	0	0	0
資 金 残 高 (F+G)	42,674	10,919	421,238	889,878	476,184	334,381	555,881

(注) 各会計の計数は端数四捨五入のため、他のページの該当する数値と一致しないことがある。

収支実績及び資金運用状況

(単位：百万円)

1 1	1 2	平成17年 1 月	2	3	4	5	計
524,017	974,659	733,644	543,492	1,698,700	225,471	630,073	10,781,176
217,427	713,238	411,345	200,496	1,019,834	200,750	177,379	6,040,147
306,590	261,421	322,299	342,996	678,866	24,721	452,695	4,741,029
643,537	953,716	496,224	792,883	1,489,897	275,624	1,082,421	10,629,540
305,353	669,941	269,591	313,798	826,626	263,460	682,976	6,003,303
338,184	283,775	226,632	479,085	663,272	12,164	399,445	4,626,238
△119,520	20,943	237,420	△249,391	208,803	△50,153	△452,348	151,635
436,361	457,304	694,724	445,333	654,136	603,983	151,635	—
0	0	0	0	0	0	0	—
0	0	0	0	0	0	0	—
0	0	0	0	0	80	0	—
0	0	0	0	0	0	151,635	—
436,361	457,304	694,724	445,333	654,136	603,903	0	—
0	0	0	0	0	△80,721	△140,722	—
436,361	457,304	694,724	445,333	654,136	523,182	13,259	—

利子収入及び支払利子推移表

(表8)

(単位：百万円)

区 分	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
利 子 収 入	1,242	310	103	20	102
一 般 会 計	1,224	298	99	20	101
特 別 会 計	18	11	3	0	1
一時借入金等支払利子 (一般会計)	98	1	1	1	2

(注) 1 各会計の計数は端数四捨五入のため、他のページの該当する数値と一致しないことがある。

2 一時借入金等支払利子は、基金等からの一時繰替借に係るものである。